

地域医療連携だより

2022年7月号 第24号



Topics

- 眼科紹介
- 看護局 ふれあい看護体験
- 歯科口腔外科 インプラント治療をはじめました
- 地域医療・患者支援センターからのご案内
 - ・ 第70回地域医療連携セミナー開催のご案内
 - ・ 第71回地域医療連携セミナー開催のご案内
 - ・ 地域医療連携セミナー開催報告
 - ・ 地域包括ケア病棟 患者さんをご紹介ください

診療科紹介 眼科

当科は、日本眼科学会専門医2名で診療を行っています。外来は月曜日から金曜日までの午前中を2診制で行っています。午後は火・水曜日は手術日、それ以外の月・木・金曜日は検査・処置・小手術を予約制で行っています。

診療内容

眼科疾患全般（眼瞼・角膜・結膜・水晶体・ぶどう膜・網膜硝子体疾患、緑内障、感染症、斜視・弱視、外傷 等）をカバーして診察しています。

手術治療は白内障、眼瞼・結膜疾患、網膜・硝子体疾患などを中心に行っています。網膜静脈閉塞症・糖尿病網膜症に伴う黄斑浮腫、加齢黄斑変性に対する抗VEGF薬の硝子体注射も行っております。

白内障手術

眼科の手術の中で、最も多く行っている手術です。局所麻酔下に、混濁した水晶体の中身を除去して、眼内レンズを挿入する手術です。令和3年の手術件数は281件でした。日帰りで行われることが多い手術ですが、当院では希望に応じて入院にも対応しています。入院60%、日帰り40%の比率です。入院できることで、手術に対して安心感が得られる場合もあると思います。患者さんの状況によっては、全身麻酔での手術を選択する場合があります。

なお、当院では挿入している眼内レンズは単焦点のレンズです。

糖尿病網膜症

平成28年の厚生労働省の国民健康・栄養調査の結果では糖尿病が強く疑われる者は約1,000万人、また糖尿病の可能性を否定できない者も約1,000万人いると推計されています。少し古いデータですが、平成3年の厚生労働省糖尿病調査研究班による合併症調査によると、糖尿病患者のうち、38.3%の割合で糖尿病網膜症を合併していることが報告されています。すわなち単純計算で、約380万人が糖尿病網膜症を発症していることになります。

糖尿病を指摘されている患者さんの場合、内科に通院している方は多いのですが、眼科で定期的に眼底検査を受けられている方は少ないように感じています。糖尿病網膜症において、自覚症状が出現するのはかなり進行してからになります。早期発見・早期治療を行うことで、将来の自分の視力を守ることができます。糖尿病の方は定期的に眼底検査を受けて下さい。



硝子体手術

網膜・硝子体疾患（黄斑上膜、黄斑円孔、硝子体出血、糖尿病網膜症、網膜剥離など）に対して、硝子体手術を行っています。硝子体カッター、眼内器具、眼内照明を直接眼内に差し込んで行なう手術です。白内障を認める場合は、同時に白内障手術も行います。緊急の場合は、事前にご相談下さい。



眼瞼手術

加齢とともに眼瞼を持ち上げたり支えたりする筋力が衰え、眼瞼下垂や眼瞼内反が生じます。当科では比較的簡便で侵襲の少ない方法で手術治療を行っています。症例によっては形成外科に紹介させていただきます。まずはご相談下さい。

抗VEGF治療

糖尿病網膜症・網膜静脈閉塞症による黄斑浮腫、加齢黄斑変性などに対して、抗VEGF薬（アイリーア）の硝子体内注射も行っています。

（文責 谷 英紀）

看護局 ふれあい看護体験

今年度も、6月18日、「ふれあい看護体験」を開催しました。「ふれあい看護体験」とは、高松市在住の中高生を対象に、看護体験や病院見学を通じて、看護への理解と関心を深めていただくため、毎年実施しているもので、今年度は、事前に応募のあった元気あふれる10名の高校生の皆さんにご参加いただきました。

冒頭、看護局長から、ナイチンゲールについてのお話や、「忘れられない看護体験」のエピソードなど、看護師という仕事の大変さと、その仕事から得られるやりがい、達成感、充実感などが感じられる講話を行い、参加者の皆さんは真剣に耳を傾けておられました。

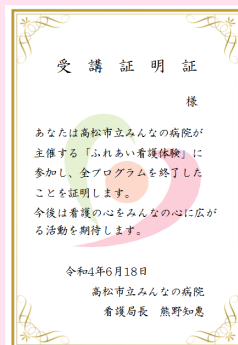
新型コロナウイルス感染症対策のため、病院見学はできませんでしたが、新生児の人形を用いての身体測定や、手術看護体験では、実際にガウンテクニックをして手術器材に触れていただいたり、その他救命救急処置などを、看護師の指導の下に行いました。参加者の皆さんは、はじめは緊張した面持ちでしたが、体験が進むにつれて徐々に積極的に取り組み、最後には笑顔も見られるなど、リラックスして楽しんでいただけました。

体験終了後、看護局長から一人一人に、受講修了証を手渡し、最後に屋上のヘリポートで記念撮影を行い、参加者の皆さんからは、「看護師になりたい気持ちが強くなった」などの感想が聞かれました。職員も普段行くことがない場所で、高松



を一望できる眺めと、救急医療の現場の空気感を体感していただきました。

今回の「ふれあい看護体験」を通じて私たち看護師も、参加者の皆さんが熱心に取り組まれている姿に、元気をいただくことができました。





歯科口腔外科 インプラント治療を始めました

2018年9月の高松市民病院の新築移転にあわせて、高松市立みんなの病院に歯科口腔外科が開設され、もうすぐ5年目を迎えようとしております。現在、歯科医師1名と歯科衛生士2名で日々の診療にあたっております。

歯科口腔外科では開業医で対応困難な症例や手術が必要な患者さんをご紹介頂き、入院治療も含めた専門的な治療を行っております。具体的には、抜歯、口腔腫瘍、嚢胞性疾患、口腔粘膜疾患、顎口腔の外傷、炎症など、いわゆる口腔外科疾患全般の治療にあたっております。その他に、周術期の患者さん、化学療法を受ける患者さんなどの口腔機能管理を行うことで、口腔内トラブル、誤嚥性肺炎や口腔粘膜炎症などの全身的あるいは局所的な感染症などを予防し、がんなどの原疾患に対しスムーズな治療を行えるよう図っております。退院後は地域の歯科医療機関と連携して口腔機能管理を行うため、地域の先生方との連携を充実できるよう心掛けております。また本年4月よりインプラント治療を始めました。

歯科口腔外科の初診の受付は平日8時から11時までで、原則として紹介状をお持ちでない場合は診療を行っておりません。予約なしでも診察は可能ですが、事前にファックス予約をして頂けると、待ち時間が少なくスムーズな診療が可能となりますので、ご協力お願いいたします。私どもはフットワークの軽い歯科口腔外科を目指しております。「よく分からないけど何かおかしい」、「歯科疾患かどうかわからなくて顎口腔に症状がある」など、何かお困りのことがございましたら、お気軽にお申し付け下さい。われわれの専門範囲なら治療を行い、歯科口腔外科疾患以外の場合は、われわれが窓口となって適切な診療科や医療機関に責任を持って紹介させていただきます。なお保存、補綴治療などの一般歯科治療は行っておりません。

当院のインプラント治療の特徴

鎮静麻酔を使用します

全身疾患のある方や歯科治療に対して恐怖心の強い患者さんに対しては、リラックス効果の高い静脈内鎮静麻酔を併用して行います。



手術室で行います



医科手術にも使用している手術室を使い、より清潔なエリアで施術します。

各診療科と連携して行います

全身疾患のある方や術前検査で偶然に疾患が発見された方などは、他診療科に紹介し安全に手術を行います。また万一、術中に急変があった場合でも、迅速に対応可能です。



シミュレーションソフトとサージカルガイドを使用します

術前CTを元に、インプラント体の長さ、太さ、埋入位置、角度などを正確に3次元的にシミュレーションします。サージカルガイドを用いてシミュレーションした位置に正確に埋入します。

いろいろな症例に対応いたします

顎骨が少ない症例に対して骨造成のみ行う、あるいはインプラント体の埋入まで行い、補綴はかかりつけ歯科で行うこともできます。またインプラントに関するトラブルなど、お困りごとがありましたらご相談ください。

地域の先生方とガッチリとスクラムを組み、ワンチームとなって香川県民の歯科医療に貢献することが私どもの望むところです。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

(文責 大江 剛)



地域医療・患者支援センターからのご案内

第70回地域医療連携セミナー

日 時 令和4年8月24日(水) 19時～
演 題 「変化する腹部ヘルニア治療」
講 師 外科 統括部長 尾形 頼彦

お申込みはこちらから→



第71回地域医療連携セミナー

日 時 令和4年9月21日(水) 19時～
演 題1 「当院における外傷の治療」
講 師 整形外科 山崎 悠平 井口 裕貴
演 題2 「成長期のスポーツ障害」
講 師 整形外科 岩目 敏幸

お申込みはこちらから→



第68回地域医療連携セミナー

開催報告

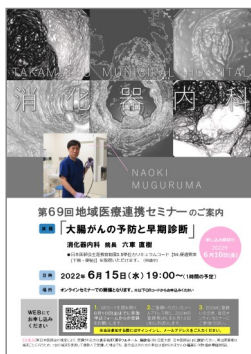


令和4年5月18日(水) 開催

参加人数 72名



第69回地域医療連携セミナー



令和4年6月15日(水) 開催

参加人数 80名

ご参加いただきありがとうございました。

TAKAMATSU MUNICIPAL HOSPITAL

地域の先生方へ 患者さんをご紹介します

☒ 療養生活を見直す必要のある方

たとえば…

- ・食事
- ・血圧
- ・血糖値
- ・お薬

などのコントロールにお困りの方



☒ レスパイト入院が必要な方



お気軽に
ご相談ください



高松市立みんなの病院 地域包括ケア病棟では、より良い在宅療養を実現するための、医師や看護師・理学療法士・ソーシャルワーカー等が、患者さんに寄り添った日常生活期の指導やケアを行っています。対象の患者さんがいましたら、ご紹介ください。



高松市立みんなの病院
TEL. 087-813-7171 (代表)
地域医療・患者支援センター (内線1024)

FAXによる
診療予約が可能です



FAX予約を お願いします



患者さんをご紹介いただく際に、地域医療・患者支援センターへ事前にFAX予約をお願いいたします。

受付時間	平日(月～金) 8時30分～18時00分
	土曜日 9時30分～13時00分 ※土曜日はFAX予約受付のみ
電 話	(087)813-7171(代表) / (087)813-6699(紹介予約専用)
F A X	(087)813-6799(直通) 0120-834-224(フリーダイヤル 6699) ※フリーダイヤルは県内固定電話のみ対応しております。